



令和8年度

保護者

進路説明会

令和8年4月24日（金）

本日の流れ

- ①昨年度の本校の進学実績
 - ②入試の概要
 - ③進路関係年間計画（3年生）
 - ④受験生の保護者としての心構え
-

①昨年度の進学実績



最近5カ年の大学合格者数

()内の数は過年度生内数

「進路の手引」掲載資料
5月末発行予定

国立大学	4年	5年	6年	7年	8年
北見工業	1			1	1
室蘭工業					1
北海道		1		1	
秋田		1 (1)			
山形	1			1	
福島			1		
宇都宮				1	
群馬				1	
埼玉		1			1
千葉	1				
お茶の水女子	1				
電気通信	1 (1)				
東京				1	
東京外国語					1

公立大学	4年	5年	6年	7年	8年
公立はこだて未来				1	1
青森県立保健					1
岩手県立	1				
東北農林専門職大			1		
前橋工科					2
高崎経済		1		2	
埼玉県立					1
東京都立	1				1
横浜市立				1	1
富山県立	2	5	3	4	8
石川県立			3	2	
公立小松	1		1 (1)		2
福井県立	2	2	1	1	1
敦賀市立看護	1			1	

東京芸術				1 (1)	
東京学芸	1	1 (1)			
横浜国立	1				1
上越教育					1
長岡技術科学				1	
新潟	1	1			1
富山	11	7 (1)	5	8 (1)	8
金沢	4	2	4	2	3 (1)
福井	2	5 (1)	5 (1)	2	2
山梨		3	2	3 (1)	
信州		2	1	2	1
静岡	4 (1)	1	2	1	3
愛知教育	2	1		4	1
名古屋	2	6 (1)	3	1	3 (1)
名古屋工業		1	1	4	2
岐阜	25 (1)	50 (3)	27	21 (1)	26 (1)
三重	2	2 (1)	3 (1)	3	5 (1)
滋賀	3	4 (1)	1	3	4

都留文科				1	1 (1)	3
三条市立				1	1	
長野				2	1	
長野県看護	1					1
長野県立						
諏訪東京理科	1				2	1
岐阜県立看護	3	3	2	4		2
岐阜薬科		2	1	2		1
静岡県立				1		
静岡文化芸術		1				1
静岡県立農林環境専門職						1
愛知県立	3	3	2	1		1
愛知県立芸術		1 (1)		2 (1)		
名古屋市立	3	4	2	1		
滋賀県立	5	2	4 (1)	2		3
福知山公立	1		1			2
神戸市外国語		1			1	
兵庫県立				1		

大阪			1 (1)		
神戸				1	
和歌山				1	
鳥取	2		3		
島根	2	1		1	1
広島			1	1 (1)	
山口		1			1 (1)
徳島			1		
香川			1		
愛媛					
高知			1	1	1
長崎					1
岡山				1	
大分	1			1	2
宮崎				1	
鹿児島		1	5 (1)		
琉球		2 (1)			
国立大 計	68 (3)	94 (11)	68 (4)	70 (5)	71 (5)

新見公立	1		1		
大阪公立			1	2	1 (1)
鳥取環境		1		2	
広島市立	1				
尾道市立		1		1	
福山市立				1	
山陽小野田市立山口東京理科	1		1	1	
下関市立	3		1	1 (1)	2
周南公立	2				1
香川県立保健医療				1	
高知工科			1		
愛媛県立医療技術		1			
北九州市立	1			1	
長崎県立	1 (1)			1	
名桜		1		1	
公立大 計	35 (1)	29 (1)	32 (2)	42 (3)	38 (1)
国公立大 計	103 (4)	123 (12)	100 (6)	112 (8)	109 (6)

国公立大学の昨年度
(現役生のみ) **合格者数** / **受験者数** **合格率**

全体	103名合格 / 356名中	28.9%
岐阜愛知のみ	34名合格 / 149名中	22.8%
岐阜愛知以外	69名合格 / 207名中	33.3%

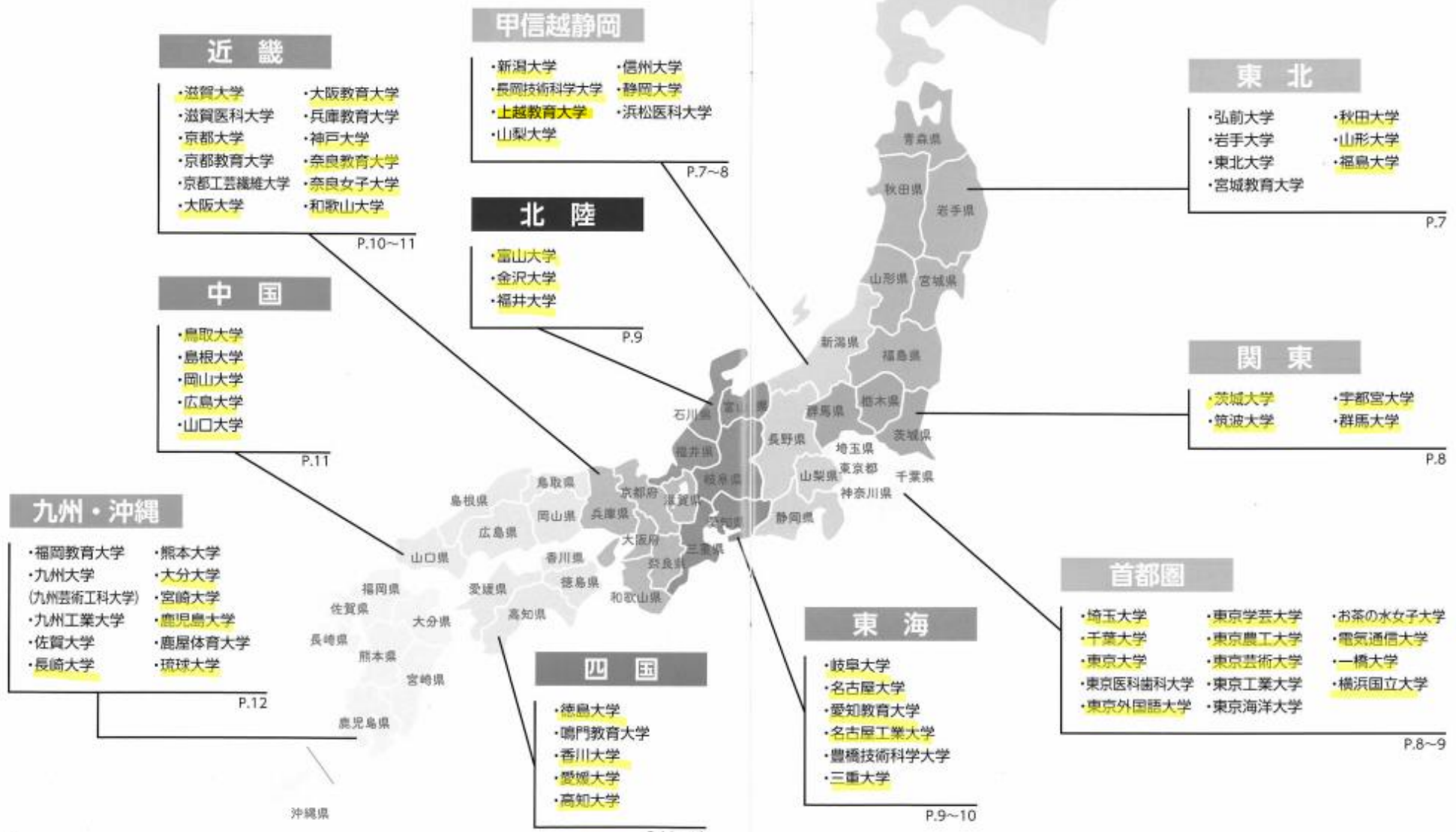
※自宅から通える地元の国公立大学の魅力は大きいですが、
合格率だけで見ると外へ出た方が高くなる。
学びたいことが学べる学校があれば、
外に目を向けることも検討を。



全国の国立大学一覧

過去10年間に岐山高校の先輩が合格した
国立大学にマーカーがついています。

国立大学とは、文部科学省が運営する国立大学法人が設置している大学を指し、各都道府県に1つは存在します。一般的に難易度は高めで、特に大都市の近くにある大学はその傾向が顕著です。国の税金で運営されているため、学費が安く、大学や学部学科による金額の違いもほとんどありません。
学費上でのメリットとしては、定員が少なめに設定されているため、教員1人あたりの学生数が比較的少なく、各教員と密接にかかわることができます。また、研究設備も整っているため、特に進学希望者にとっては研究に専念できる環境となっています。



P.6

P.7

P.8

P.8~9

P.7~8

P.9

P.10~11

P.11

P.12

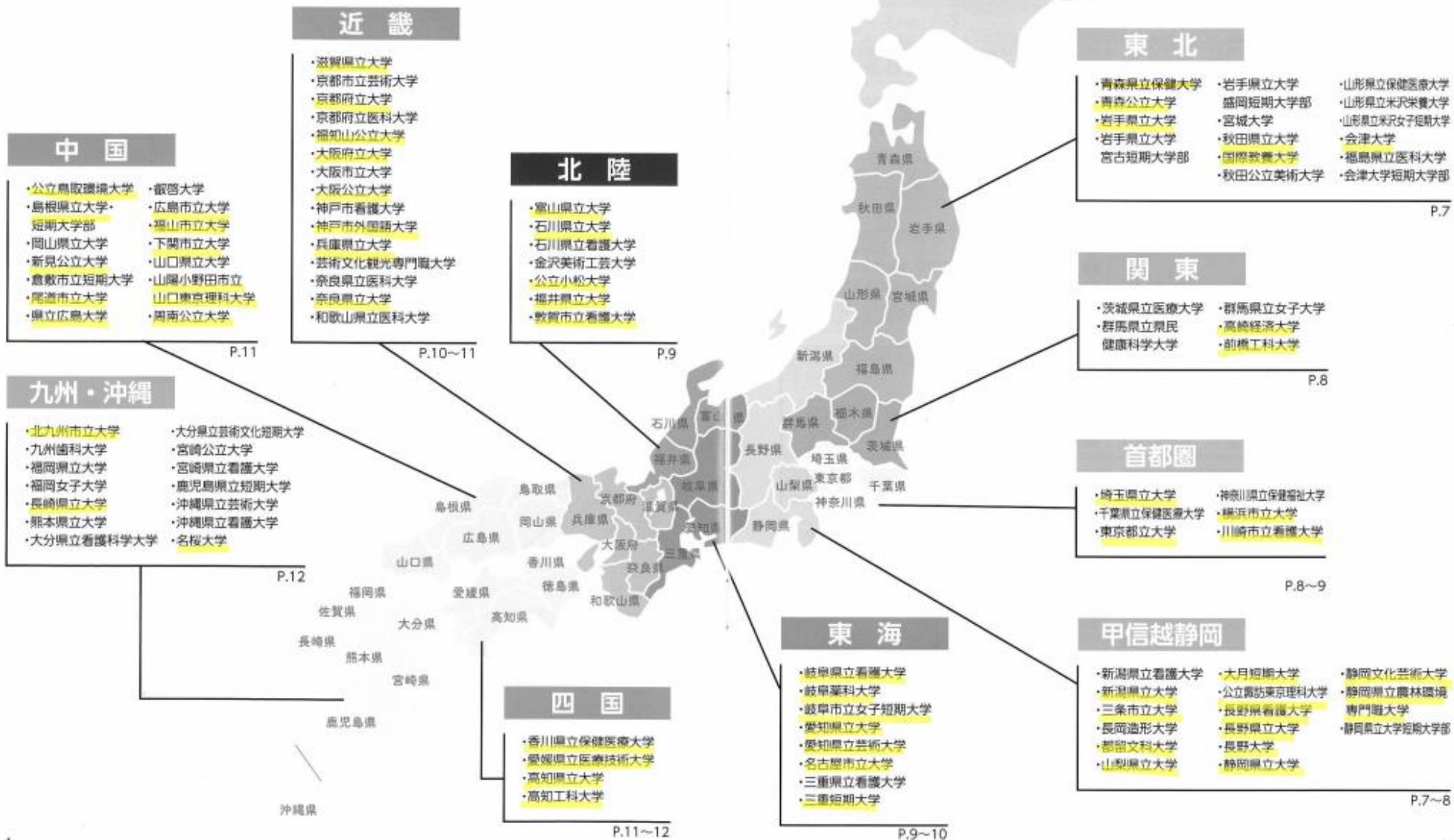
P.11~12

P.9~10

全国の公立大学・公立短期大学一覧

公立大学とは、都道府県もしくは市町村などの地方公共団体が運営する公立大学法人が設置している大学のことを指します。
 “総合大学”が多い国立と比べ、比較的定員が少なかったり、学部が限定的だったり、小規模運営を行っている大学が多いのも特徴です。
 メリットとしては、地元に住んでいる人は学費が安くなったり、地元と密着していることから地元への就職に有利な傾向があったりします。
 また、その多くが1990年代以降に設立されているため、比較的綺麗な校舎であることが多いです。
 近年では、経営難に陥った私立大学を譲渡するために公立大学法人が買い取り、公立大学として新しいスタートを切ることも増えています。

過去10年間に岐山高校の先輩が合格した
 公立大学にマーカーがついています。



地方の国立大の魅力

ファクト版

“事実”を視ましょう

自分らしく生きられる

一生の友

グローバルな友

志のある友

大人数の中に埋没しない

自立できる

ネオンじゃなく星がきれい

雄大な景色

四季を感じる

全国から学生が集まる

丁率な指導

相談しやすい

期待される

行動力がある

研究が楽しい

第2のふるさと

大学まで5分

家賃が格安

集中して研究できる

回りに流されない

自分と向き合える

図表10 大学区分の全学ST比の違い

区分	国立大学	公立大学	私立大学
A 在学者数(学生数)	608,869	170,373	2,193,170
B 教員数(本務者)	63,709	14,933	114,181
A/B 全学ST比	9.6	11.4	19.2



3 学費＋生活費

生活費について、②の全国大学生生活協同組合連合会「第60回(2024年)学生の消費生活に関する実態調査」の【自宅生】と【下宿生】の「1ヵ月の生活費」を4年間で算出(「1ヵ月の生活費」×12ヵ月×4年)し、4年間の学費と生活の合計が図表24です。学費と生活費の合計の最安は「自宅から通える国立大学」です。次いで、「下宿で地方国立大学」(家賃3万円想定)と「自宅から通える私立大学・文系」が、ほぼ同額です。

図表24 大学4年間の学費と生活費の合計

国立/私立 自宅/下宿	国立大学			私立大学			
	自宅から通える国立大学	下宿で		自宅から通える私立大学		下宿で	
種別	地方国立大学 (家賃3万円想定)	大都市国立大学 (家賃8万円想定)		文系	理系	大都市私立大学 文系 (家賃8万円想定)	大都市私立大学 理系 (家賃8万円想定)
学費	¥2,425,200	¥2,425,200	¥2,425,200	¥4,189,087	¥5,672,126	¥4,189,087	¥5,672,126
生活費	¥3,336,480	¥5,070,240	¥7,470,240	¥3,336,480	¥3,336,480	¥7,470,240	¥7,470,240
学費と生活費合計	¥5,761,680	¥7,495,440	¥9,895,440	¥7,525,567	¥9,008,606	¥11,659,327	¥13,142,366

受験生の方

地域・一般の方

企業・研究者の方

卒業生の方

大学紹介

学部・大学院・施設

入試情報

教育・学生支

『地方の国立大の魅力』

→ [入試関連イベント](#) → 『地方の国立大の魅力』

入試関連イベント

大学見学・出張大学説明・
出張模擬授業

進学相談会

『地方の国立大の魅力』 冊子

- [地方の国立大の魅力・ファクト版](#)  [PDF,3 MB]

【国公立大学の合格状況は、推薦19、前期64、中後期20】

※推薦入試で不合格だった生徒も、**一般入試**で国公立大学に合格

前期試験で不合格だった生徒も、**後期試験**で合格

※**地方国公立大学**を目指し、合格した生徒の増加

岐阜大学
6名合格

※2年3月で**基礎学力**のある生徒（スタディサポートB1以上）は

希望する国公立に合格する生徒が多い



【合格を勝ち取った生徒に見られる傾向】

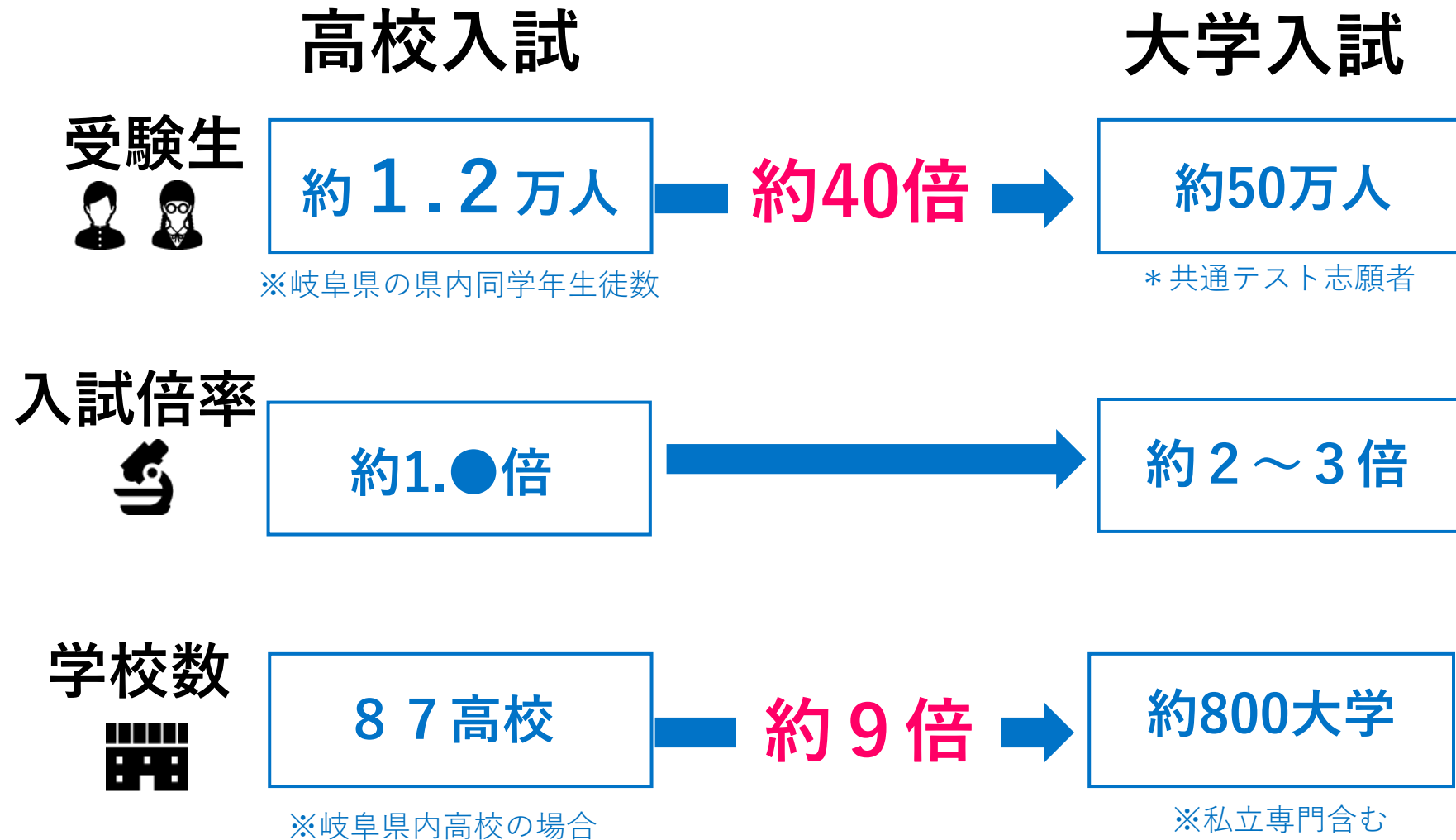
- ① 学校生活に軸足を置いて、**欠席・遅刻なく授業を大切に**できた人
＝タイムマネジメントがきちんとできる人
- ② **安易に教科を絞らないで、バランスよく力をつけられた人**
→ ・入試方式、選択肢を狭めず、出願機会の幅が広がり合格確率↑
・1科目の失敗を他でカバーできる（リスク分散）
科目を絞る方が一見効率的に思えるが、合格可能性を広げる戦略になる
- ③ 周りの人に**相談**をし、謙虚に意見に**耳を傾け**、
広い視野で考え、自分でしっかり**決断**できた人
- ④ **最後まであきらめないで、努力を続ける**ことができた人
→ 前期試験で×でも、後期合格をつかみ取る！



②入試の概要



高校入試と大学入試の違い



大学入試の種類

一般

国公立大学

①大学入学共通テスト

- ・ **マーク式**で全国统一問題
- ・ 基本**6教科** 国数英理社情

②個別学力検査

- ・ **記述式**で大学個別に出題
- ・ 基本**2~3教科**

①②の合計点

私立大学

- ・ **大学個別**の入試が中心
- ・ **3教科**（文系：英国歴公・理系：英数理）入試が主流
- ・ 一般選抜の中にも**共通テスト利用**や科目数の異なる様々な方式がある

推薦

- ・ 大学により内容は大きく異なる
- ・ 指定校・公募など多様な方式がある
- ・ **推薦 = “学力試験が無い”ではない**

総合

- ・ アドミッションポリシーとのマッチングを重視する
- ・ 学力の要素のうち知識・技能だけでなく **面接・小論文**など様々な手法で多面的に受験生を深く選抜する

一 般 選 抜	学校推薦型選抜		総合型選抜
	学校長の推薦が必要		不必要
	指定校	公募制	
	<u>専願</u> (合格したら必ず入学しなければならない)	<u>専願</u> or 併願	
	私立	国公立	私立
	本校と大学側の条件を満たせば出願可。校内選考あり。	本校と大学側の条件を満たせば出願できる (国公立で人数制限がある場合は校内選考あり)	
	高校の評定平均値が重視される。	募集人員が少ない。成績基準が厳しい場合が多く、人数制限がある場合も。共通テストを課す場合もある。	募集人員がかなり多い。成績基準を設けない場合もある。

推薦入試について

学校推薦型選抜について(基本は専願)

国公立大学

- ①公募制: 共通テストを課さない推薦(11月出願)
- ②公募制: 共通テストを課す推薦(12月出願 or 1月出願)

私立大学

①指定校制

※該当する大学等の情報を、9月に進路支援室前に掲示

②公募制(併願可もあり)

学校推薦型選抜

<公募制推薦(国公立・私立)>

大学の基準を満たす者で、校長が責任をもって推薦できる者

- ・ 高校での学業成績(評定平均)をもとに校内選考(国公立)
- ・ 欠席・遅刻・早退の合計が3年間で20回程度(特別な事情を除く)
- ・ 専願校は、同時に複数の大学に出願することはできず、
受験・入学を辞退できない。
- ・ 国公立大学は、1大学1学部1学科1回のみ

学校推薦型選抜

<指定校制(私立大学のみ)>

大学の示す基準を満たす者で、校長が責任をもって推薦できる者

- 高校での学業成績(評定平均)をもとに校内選考
- 欠席・遅刻・早退の合計が3年間で20回程度(特別な事情を除く)
- 出願は1人1回限り
- 校内選考が通れば、合格の可能性が高いが、
出願が決定した場合は受験・入学を辞退できない
- 大学の成績追跡があり、場合によっては指定校枠が取り消されることも!

総合型選抜（以前のAO入試）

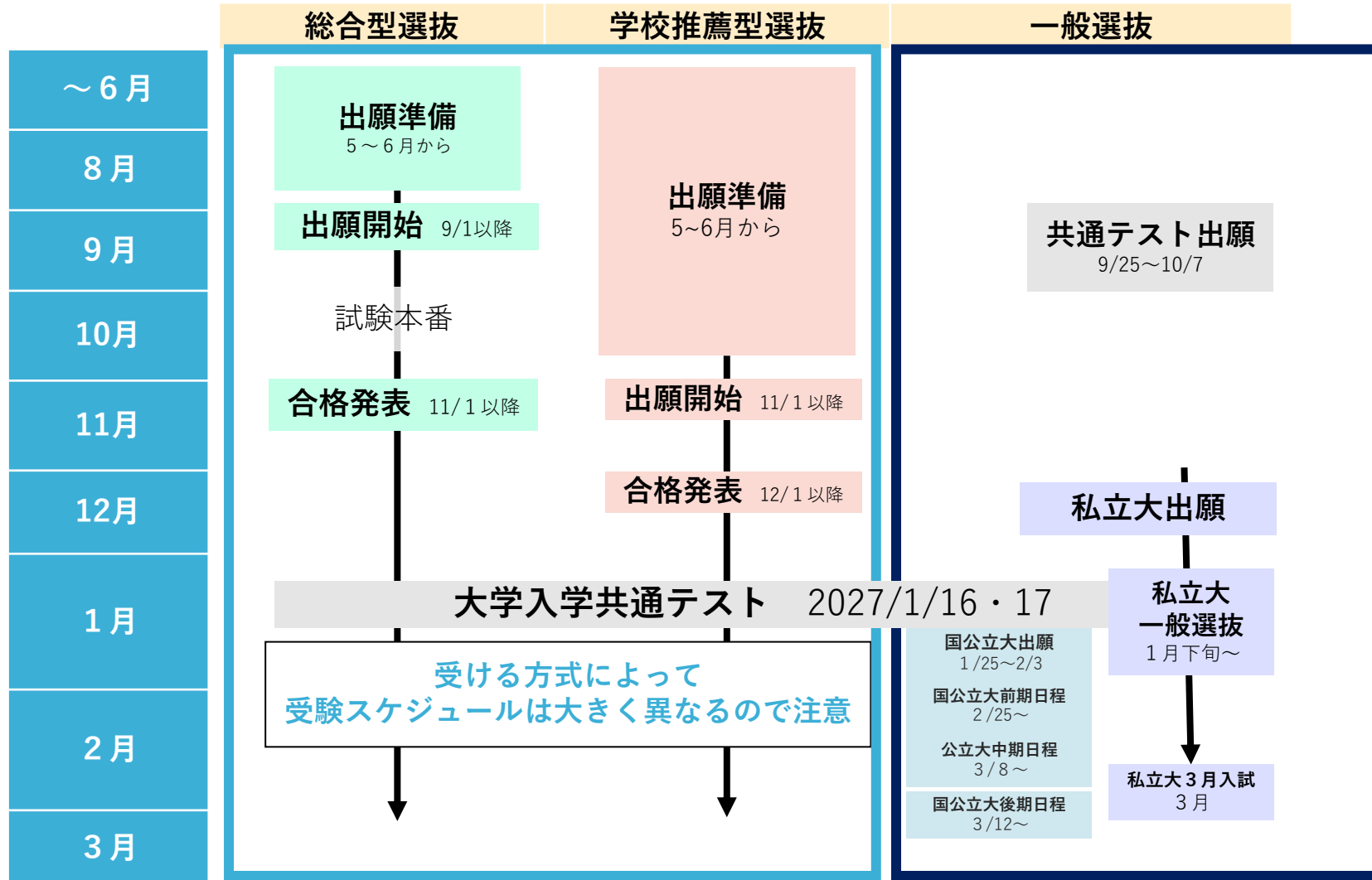
大学が求める人物像（アドミッション・ポリシー）に合う学生を採用する入試



- ※ **高校時代の十分な活動実績がある人**
大学で学びたい内容や将来その学びをどう生かすかが具体的で、
大学が求めるAPに自分がふさわしいことを
根拠をもって書いたり語ったりして、熱くアピールできる人

選考方法：活動実績書などの書類選考、
面接試験、小論文、グループディスカッション等

【重要】大学入試の主なスケジュール（2027年度入試）



メリット

- ・「絶対入学したい！」第1志望の大学への入学の
チャンスを広げ、早く合格を決められる
(指定校、学校推薦型公募制(専願) 総合型(専願))
- ・併願可の私大に早い段階で合格できれば、
滑り止めが確保できるので、
安心して国公立等第一希望の受験の準備に取り組める



デメリット

- 志望理由書の準備、小論文や面接の練習でかなり時間を取られる

= 学習との 両立がかなり大変!



- 合格の可能性は高くない。
(国公立推薦入試の合格率 3割~4割程度)
(指定校以外の推薦合格率 5割程度)



不合格時にすぐに切り替えられる メンタルの強さが必要!

- 滑り止め (併願可の学校のみ) が早い段階でできたことで、人によってはそれ以降伸びにくくなる可能性も…

メリット & デメリット

をよく検討した上で、
推薦入試を受験するかどうかを考える必要あり。



国公立大学の入試のまとめ(2027年度入試)

①一般選抜

共通テスト出願(9/1~)



共通テスト(1/16・17)



出願(1/25~2/3)

【注】前・中・後期同時出願



二次試験	前期	2/25~
	中期	3/8~
	後期	3/12~

②推薦入試

学校推薦型選抜(公募制のみ)

①共通テストを課さない推薦(11月出願)

②共通テストを課す推薦
(事前:12月出願or事後:1月出願)

- ・出願人数制限がある場合は校内選考
- ・出願要件を満たす場合のみ出願できる
- ・国公立大学の推薦は|大学|学部|学科|専攻

総合型選抜

- ・選考方法は、対話重視型、書類・論文重視型等

【大学入学共通テストの出願について】

昨年度から：高校を經由せず、**受験生本人が大学入試センターにオンラインで出願**する。
要項冊子は発行されず、各自がweb上で確認する
受験生はマイページを作成し、
受験科目の登録や出願内容の変更なども行う



私立大学の入試のまとめ

①一般選抜

一般試験

個別学力試験を課す

共通テスト併用試験・利用試験

*共通テストの結果と個別学力試験

*共通テストの結果のみで合否決定

②推薦入試

学校推薦型選抜

- ・公募制（専願・併願可）
- ・指定校制（現役生のみ）

総合型選抜

- ・特奨生入試
- ・高大接続入試など

③進路関係年間計画（3年生）



3年生前期

模試	定期考査	進路行事等
進研共テ 5/23	前期中間考査 6/4~	進路講演会(生徒)
進研記述 6/27		保護者懇談会
全統共テ 7/26	前期期末考査 9/15~	共通テスト出願登録 夏休み中
全統記述 8/23		共通テスト説明会 9月初旬
		共通テスト出願
		進路講演会(保護者) 9/15

3年生後期

模試	定期考査	進路行事等
全統記述 10/4 ベネッセ・駿台記述 10/10 全統共テ 10/18 ベネッセ・駿台共テ 10/31 全統プレ 11/15	学年末考査 11/25	
	特編Ⅰ期 考査後	保護者懇談 共通テスト 1/16.17
岐山プレ 12/24.25 共通テスト演習 1/6.7	特編Ⅱ期 共テ後 特編Ⅲ期 自宅学習期間	私大一般入試 1月末～ 国公立二次試験 2/25～ 前・中・後期 3/12～



【3年生】「自己課題の分析と対策」に努めよう！ : 模試結果などを活用し、苦手科目や分野を克服しながら、レベルアップを目指そう

進路支援計画
(1,2,3年生用)
HP掲載

時期	3年4月～7月	3年夏休み	3年9月～12月
テーマ	意識の切り替えと 受験生としての学習習慣の確立	受験生としてのギアをしっかりと入れる！！	高校3年間の総括の時期 (文化祭・体育祭など高校最後の行事などの学校生活を大切にしながら、学習の仕上げに全力で取り組む。メリハリのある生活が大切！)
進路に関する 行事など	4月:進路希望調査 5月:講演会(河合塾) 「進路の手引」発行 7月:推薦説明会 保護者懇談会(受験に向けての方針確認)	志望校の見学・模擬授業参加&比較検討	共通テスト説明会(9月) OB進路講演会(11月) 保護者懇談会(12月)…私大受験校の決定
模擬試験 定期考査等	5月初旬:全統共テ・記述(希望者) 下旬:ベネッセ共テ 6月初旬:前期中間考査 下旬:進研記述	7月下旬:全統共テ 8月下旬:全統記述苦手科目にしっかり向き合い、 弱点克服にじっくり取り組む！ 夏休みの取り組みが、 9月以降の成績に差が出る！ 休み明け:課題実力テスト	9月中旬:前期期末考査 10月初旬:全統記述 ベネッセ記述 中旬 全統共テ 下旬 ベネッセ共テ 11月中旬:全統プレ
ポイント & アドバイス	土曜講座【国数英】(希望者) 放課後補習【理社】(希望者) 各種リサーチゼミ(校内課外活動)への参加 大学説明会(保護者懇談中の午後) 先輩と語る会(教育実習生)など その他校外課外活動への積極的な参加 部活動(引退のその日まで完全燃焼！)	「〇〇大学で〇〇を学びたい」という明確な目標のもとで、自分の進路に直結する動きを！ 自己推薦書・志望理由書を実際に書いてみる (推薦希望者) 夏季補習【国数英】1週間(希望者)	土曜講座【国数英】(希望者) 放課後補習【理社】(希望者)

時期	3年冬休み	3年1～2月	3年3月
模試・試験	生活リズム、体調管理に気を付けて、朝型の生活を送る。 12月下旬:岐山プレ 2日間(希望者) 当日に近い日程で本校で実施する 共通テスト模試	学校生活に軸足を置いて、朝型の生活を送る。 万全の体調で本番を迎えられるよう、体調管理に細心の注意を！ 冬休み明け:共通テスト演習 2日間 1月中旬 :大学入学共通テスト本番 2日間	3月初旬 国公立中期試験 中旬 国公立後期試験 ※※最後まであきらめない！！
ポイント & アドバイス	共通テスト本番に向け、全身全霊で学習に取り組む！！	共テの結果・これまでの模試の判定・面談をもとに、客観的な視点で受験校を決定する 1月下旬～2月初旬:私大入試 ①チャレンジ校 ②実力相応校 ③安全校を無理のない日程で組む (受験場所、宿泊有無、連続は3日程度など) 2月下旬 国公立前期試験	※現役生は最後の最後まで力が伸びる。 遅い時期の受験にこそ、逆転合格のチャンスがあることを信じて頑張る！！ あなたの桜が咲くその日まで🌸

④受験生の保護者としての心構え



「少し後ろからの伴走者」のスタンスで

お金のこと、親としての希望など、伝えるべきことを
早い段階できちんと伝え、お子様の選択を了承できたら
その後は、**見守り、支えることを中心に。**

とはいえ、任せっきりでなく、

「お子様が今何を考えて、どのような動きをしているか」を
確認しつつ、**求められた時に必要なアドバイスやサポートを。**



	国立大学	公立大学	私立大学・文科系	私立大学・理科系	私立大学・医歯系
入学金	¥282,000	¥388,561	¥219,951	¥245,362	¥1,088,248
授業料	¥535,800/年×4年	¥536,340/年×4年	¥850,392/年×4年	¥1,195,313/年×4年	¥2,825,359/年×6年
	¥2,143,200	¥2,145,360	¥3,401,568	¥4,781,252	¥16,952,154
施設 整備費	—	—	¥141,892/年×4年	¥161,378/年×4年	¥1,088,248/年×6年
			¥567,568	¥645,512	¥6,529,488
合計	¥2,425,200	¥2,533,921	¥4,189,087	¥5,672,126	¥24,569,890

入学手続き以前にかかる費用

受験料：共テ **18,000円**
 国公立二次 **約17,000円**
 私大1方式 **約35,000円**

+

滑り止め校入学金： **約20万円(基本的には返還されません)**

受験料の全国平均約30万円

本校私大受験数：5・6方式は基本
 10方式は一般的
 30方式越えも…
 (セット割りもあり)

**奨学金：お子様が借りて返済するもの
(この後説明があります)**



独立行政法人
日本学生支援機構
JASSO Japan Student Services Organization

自治体の奨学金

各大学の奨学金

企業の奨学金

Government Educational Loans
国の教育ローン
令和8年度版

無金利・長期返済が可能
お子さま1人につき
上限**350万円**
※海外留学資金などの場合は上限450万円

日本学生支援機構
などの
奨学金と併用可能

幅広い
お使いみち
**塾・予備校代
部活動費**
などにも利用可能

LINE公式アカウント
友だち募集中
24時間365日ご相談可能

友だち追加は
こちらから!

JFC 日本政策金融公庫
《令和8年2月》

**教育ローン：保護者が借りて返済するもの
「夏の懇談で資料配布」**

特に注意していただきたい時期

- ・夏と冬の懇談 … 事前に必ずご家庭で話し合いの時間を！
- ・模試のピーク時（10月）
入試の時期 … 体調面、精神面での支えに！



出願手続き：必ず親子で確認を！

共通テストをはじめ多くの大学がweb上の要項&出願
小さな画面上ではなく、必ず印刷して、
紙面上でマーカーを引きながら確認。



出願締め切り (消印有効? 必着?)

出願書類 (同封するものは? 不備はない?)

出願手続き (いつまでにいくら支払うのか?)

来年の春、充実した思いで
新しい場所での生活をスタートできるように…



お子様自身が主体的に考え、
決定し、
全力で努力する
家庭と学校が連携してサポートする



ご協力よろしくお願いいいたします。

ご清聴ありがとうございました。

